



そこが知りたい!

～糖尿病～

どんな
病気?

体内で糖が利用できず、高血糖となり
さまざまな合併症を引き起こす

すい臓からインスリン(ホルモン)が完全に出なくなることで高血糖を引き起こすI型タイプと、
生活習慣などによってインスリンが十分に作用しなくなるII型タイプがあります。猫は大半がII型です。

原因は?

糖尿病になる原因は、過食、薬の副作用、遺伝的な要因、
ストレスなど、さまざまありますが、中でも、肥満は、極めて
関係が深いと考えられています。

肥満になるとインスリンの働きが弱まりやすくなり、細胞
に糖が取り込まれにくくなります。また、肥満の猫は食事
の量も多いので、食べ過ぎによる糖の摂取量が過剰になる
のも一因です。

＼オスの方がなりやすい? /

性別で見ると、性ホルモンが影響しているのか、約7割
がオスだというデータもあります。また、年齢では、5歳以上
の猫がなりやすい傾向にあります。

これは加齢とともに、インスリン
分泌量が減るためだと考えられ
ています。



初期症状は?

- 水をしきりに飲む
- 何度もオシッコをする
- 食欲が異常に増す



糖尿病は、初期症状に飼い主さんが気付いて来院
されるケースも少なくなく、比較的気付きやすい病気
ともいえるでしょう。早期発見のためにも、年に1～2回、
血液&尿検査を受けましょう。

ねこの病気、そこが知りたい!は「ねこのきもち」で連載中!

●こちらは、掲載した記事を再編集したものです。

ねこのきもち



アニコム損保ご契約者がマイページ
から定期購読を申込みと

2号無料!!

(2ヶ月分)